

平和堂グループのサステナビリティ・ビジョン

100年企業に向けて。 平和堂グループは、事業を通じた「地域社会の課題」・ 「地球規模の課題」の解決とグループの成長の両立を目指します。

世界では、地球温暖化に伴う気候変動によって、気象災害が多発化・激甚化しています。
さらに、海洋プラスチックなど廃棄物による環境汚染も深刻化するなど、地球環境は危機的な状況に陥っています。
また、環境以外でも、貧困や人権問題、高齢化、地域産業の後継者不足など多岐にわたる課題に直面しています。
このような状況下で、企業においても持続可能な社会の実現に向け、社会的責任を積極的に果たすことが求められています。
平和堂グループは「100年企業」を実現するために、すべての部署・グループにおいて、課題意識を持ち、サステナビリティに取り組みます。

理念の実現

平和堂グループ憲章

全従業員の物心両面の幸福を
追求するとともに、お客様と地域社会に
貢献し続ける企業となる

ありたい姿

グループの継続的な成長により、
関わる人すべての豊かな暮らしを実現している。

地域の社会課題の解決に貢献するとともに、
新たな価値を創造し、提供している。

環境への負荷軽減により、
次世代に安全安心で安定した
社会基盤を継承している。



平和堂イメージキャラクター
「はとっぴー」



5つの重要課題

「地域の健康」の実現

「地域の健康」とは、「地域の人の健康はもとより、地域産業や文化などの活動が活発で地域経済が循環しており、地域全体が元気な状態」と考えています。その中でも特に「健康」「子育て」「高齢者」をテーマに様々な取り組みを進めています。

廃棄物の削減と資源循環の推進

商品ロス対策/ プラスチック廃棄物の削減/
什器・資材・設備などのリサイクル・リユース

脱炭素社会の実現

店舗設備・配送等におけるCO₂排出量削減/
調達における配慮

安全・安心で持続可能な商品の調達

環境や人権などに配慮した仕入れ商品・
資材・設備・什器などの調達

多様な人材の活躍

女性活躍推進/外国人・障がい者、LGBTQなどへの配慮

重要課題の見直しを実施し、ステークホルダーのみなさまによりわかりやすくお伝えするために
表現を変更しました。(2023年5月)

地域社会・地球規模の課題

E 環境

- ・気候変動
- ・水環境の汚染
- ・廃棄物による環境汚染
- ・資源採掘による自然破壊
- ・生物多様性・生態系の破壊

S 社会

- ・寿命と健康寿命の乖離
- ・体験活動を通じた学びの機会の喪失
- ・高齢者の単独世帯の増加
- ・子育て環境の整備
- ・少子高齢化
- ・魅力ある職の減少
- ・生産人口の減少
- ・ダイバーシティへの非対応
- ・後継者不足
- ・食の安全・安心の崩壊
- ・地場産業の空洞化
- ・商品の非トレサビリティ
- ・地域交流の場の喪失
- ・食料不足・食料危機
- ・地域文化の消滅
- ・化石燃料などの資源の枯渇
- ・社会インフラの老朽化

企業における課題

G 企業統治

- ・災害リスク
- ・コンプライアンス違反
- ・サイバーリスク
- ・企業統治・内部統制の不備
- ・個人情報漏洩リスク
- ・不公正な事業慣行
- ・感染症リスク